

私のからだ・乳房と向き合う

# 乳がん検診

女性が一番多くかかるがんは  
“乳がん”です

乳がんによって死亡する方は  
年間1.4万人以上

乳がんにかかると罹患する方は  
年間約9万人

一生のうちおよそ  
9人に1人が  
乳がんにかかります

乳がんにかかるピークは  
40代後半～60代前半  
20代から徐々に増え、30代から急増

出典:国立がん研究センター (死亡数:2019・罹患数・率:2017年・年齢別罹患数:2015年)

早期がん (Stage I 期) の5年生存率は **100%!**

乳がん検診を定期的に受診しましょう!

厚生労働省では40歳以上の方に2年に1度の受診を勧めています。  
40代未満もぜひご相談ください。可能な方は毎年の受診をおすすめします。

\* 国立がん研究センター (5年相対生存率2020)

## 乳がん検査の種類

### ☆マンモグラフィ☆

- ・ X線装置で乳房全体を撮影します。
- ・ 検査時間は5～10分程度。
- ・ 早期がんのサインである微小石灰化の描出に優れている。
- ・ 死亡率減少効果が認められている。
- ・ 乳房の全体像が把握できる。
- ・ 被ばくと痛みを伴う。
- ・ 乳腺密度が高い方 (若い方に多い) は、  
がんと乳腺の判別が難しい。

### ☆乳房エコー☆

- ・ 超音波装置で乳房の断層面を撮影します。
- ・ 検査時間は5～10分程度。
- ・ 被ばくがない。
- ・ 痛みを伴わない。
- ・ 乳腺の発達している女性 (若い方に多い) でも腫瘍を発見できる。
- ・ 早期がんのサインである微小石灰化を見つけない。
- ・ 乳房の全体像が把握しづらい。

\* 乳がん検診はマンモグラフィと乳房エコーを同時に受診することもできます。

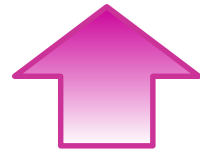
私のからだ・子宮と向き合う

# 子宮頸がん検診

誰がなっても  
おかしくない



20,30代で  
激増してます



## 細胞診検査 「表面の細胞を調べる」

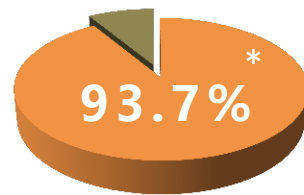


ブラシや綿棒で子宮頸部  
表面の細胞を採取する

力を抜いて深呼吸してくださいね。  
すぐにすみますよ。  
正しい判定のためには、月経中と  
月経直後を避けることをおすすめします。



## 「臨床病期 I ステージ(早期がん)」で 発見された場合の子宮頸がん5年生存率



早期発見・早期治療で  
子宮頸がんは90%以上が治ります

\* 国立がん研究センター 5年相対生存率(2020年)

## 検診でがん予防

- がんを発見できるだけでなく、
- がんになる前の段階である  
「前がん病変」も発見可能です。

【イメージ図】



※ HPV(ヒトパピローウイルス): 性行為をした女性の約80%が一生涯に一度はかかるといわれる。HPVの感染自体は自然なこと、ふつうは自然消滅する。

## 「症状のない方も少なくとも、2年に1回の受診」

定期的に受診しましょう!



！ 月経時以外の出血、茶褐色・黒褐色のおりものが増える、下腹部の痛みなどの  
自覚症状のある方は、検診を待たずに早急に婦人科を受診してください。